

2026年2月21日

受験生各位

慶應義塾大学

2026年度慶應義塾大学商学部  
一般選抜における出題について

2026年2月14日(土)に実施しました慶應義塾大学商学部の一般選抜「地理歴史(世界史)」と「地理歴史(日本史)」の問題におきまして、一部不備がありました。

このことについて慎重に検討した結果、下記のとおり対応することをお知らせいたします。受験生の皆様には、多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

記

1. 試験科目について

商学部のA方式では「外国語(英語)」、「地理歴史(世界史・日本史・地理)」、「数学」の3教科(5科目)を、B方式では「外国語(英語)」、「地理歴史(世界史・日本史・地理)」、「論文テスト」の3教科(5科目)を受験科目としています。「地理歴史」は「世界史」と「日本史」と「地理」のうち1科目を選択します。

2. 出題および不備の内容

「地理歴史(世界史)」7ページの大問Ⅲ問1の選択肢に誤植がありました。41「ズデーデン」とありますが、正しくは「ズデーテン」でした。

「地理歴史(日本史)」6ページの大問Ⅲの説明文に誤植がありました。第2段落1行目「民選議院設立の建白書」とありますが、正しくは「民撰議院設立の建白書」でした。

3. 志願者数 8,650名

(志願者数のうち「世界史」選択者数 4,095名、「日本史」選択者数 3,308名)

4. 採点および合否判定についての対応

出題文中に上記の誤植が含まれていましたが、解答を導く際のプロセスを考えると正解には影響しないものと判断し、採点および合否判定には、特別な配慮はしないこととします。

本学としましては、このようなことを今後起こさぬよう管理体制の強化に取り組んでまいります。

以上